

モルック大会 競技規則

１．用 具

- ・モルック...投げる棒のことをモルックという。下手投げで行うのが基本。
- ・スキttl...木製のピン。モルックを投げてスキttlを倒す。
- ・モルッカーリ...モルックを投げる位置を示す。地面に置いて使用する。



モルック



スキttl



モルッカーリ

２．出場資格

- ・小学１年生以上で、かつチーム内に所沢市内在住・在勤または在学している方が１名以上いることとする。
- ・１ラウンドに参加できる選手は１チームにつき３名とする。なお、１チームに３名以上いるチームについては、ラウンドごとに選手を入れ替えることができる。

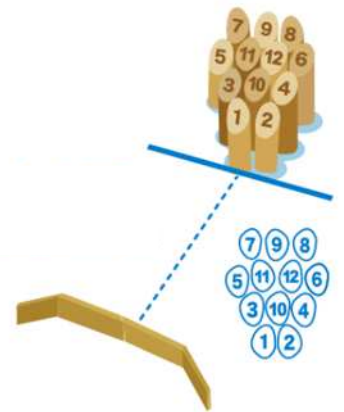
３．グループ編成

- ・全チームを７グループに分け、各グループは原則９チームで構成する。
- ・各グループ内で３チームずつに分かれ、予選パートを行う。
- ・予選パートの同順位同士（３チーム）で順位パートを行う。
- ・グループの振り分けは事前に事務局にて決定する。

4．競技の方法

(1) 試合の開始

- ・コート大きさは、幅 4 メートル×長さ 11 メートルとする。
- ・モルックを投げる地点にモルッカーリを置き、そこから 3.5 メートル離れた地点に右の図の順番にスキttlを並べる。なお、小学 4 年生以下が投げる場合は、モルッカーリからスキttlまでの距離を 2.5 メートルとする。
- ・投てき順は代表者によるジャンケンで決定する。



(2) 得点方法

- ・スキttlが 1 本倒れたら、スキttlに記載された数が点数となる。
- ・複数本のスキttlが倒れたら、倒れた本数が点数となる。
- ・なお、数えるのは完全に倒れたスキttlのみで、モルックや別のスキttlの上に重なったものは数えない。



(3) 違反 (フォルト)

- ・チーム内で 3 回連続して得点できなかった場合、当該チームの得点は 0 点に戻り、試合は継続される。
- ・チームの得点が 50 点を超えた場合、当該チームの得点は 25 点に戻り、試合は継続される (オーバースコア) 。
- ・モルッカーリを動かしたり触れたりした場合、またはモルッカーリの先の地面もしくはサイドラインに触れた場合、1 回目を注意とし、2 回目以降の違反については、その投てきを 0 点とする (モルッカーリの踏み越え) 。

(4) ラウンドの終了

- ・50 点ちょうどに到達したチームが出た場合、または 1 ラウンドの上限時間(1 5 分)に達した(当該ターンにおける 3 チーム目の投てきが終了した)時点で 1 ラウンドを終了とする。

なお、上限時間に達した場合は、各チームにその時点での得点を加算する。

(5) 順位決定方法

- ・予選パートは 3 ラウンド、順位パートは 2 ラウンド制とし、順位決定の優先順位は、勝ち点、合計得点の順とする。勝ち点は、50 点ちょうどに到達したチームに 1 点付与する。なお、予選パート、順位パートともに全ラウンド終了時点で、勝ち点と同じチームがあった場合は、全ラウンドでの合計得点が多いチームを上位とする。合計得点も同じであった場合は、代表者によるジャンケンで順位を決定する。

(6) その他

- ・枠外に出たスキットルは得点としてカウントする。なお、枠内に戻す際は、枠外に出た場所からモルック 1 本分枠内に戻すものとする。

5 . 審 判

- ・審判は主催者側で行い、倒れたスキットルは審判が立てる。

6 . 表 彰

- ・各グループの順位(1 位)パートにおいて、1 位となったチームを表彰する。

7 . そ の 他

- ・本規則に定めのない事項については、主催者の判断により決定する。